

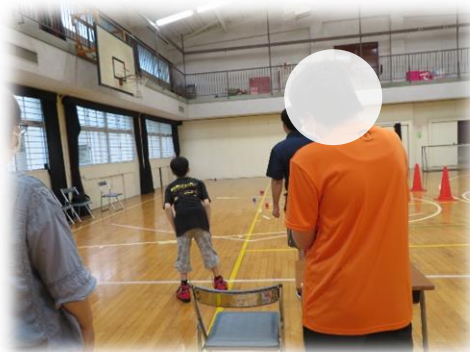
○放課後余暇支援事業「ビリーブ」が7月14日(木)に行われました。

旭高校の生徒さんがわかりやすくテニスを教えてくださったことで、本校の生徒もテニスの良さを知り楽しく活動することができました。



○地域公開講座「ボッチャ教室」が7月26日(火)に行われました。高A、B、分教室の生徒、他校の生徒、先生が参加しました。

ジャックボールへ狙いを定める姿、得点を数える際の真剣なやりとりなど、たくさんの名場面が生まれました。また、チーム名も自分たちで決め、団結力も高まりました。



○地域公開研修会「卒業後に向けて身につけたい力、卒業後の生活について」が社会福祉法人かたるべ会 平野章理事長を迎えて、7月22日(金)に行われました。

当日は、保護者、他校の先生、本校教員が聴講しました。

かたるべ会での特徴的な取組み、成人期での豊かな生活についてお話をいただきました。

また、そこに向けて今すべきことは何かということも教えていただきました。



○8/4(木)と8/25(木)に三ツ境養護学校の隣にあるせやま・ふれあい館にて、訪問演奏を行ってきました。

主催は「にこポンテ」という子育て支援を行う会で、0歳～小学校低学年までのお子さんたちが集まっていました。本校からは音楽科の教員を中心に6名がヴィオラやチェロ、キーボードやカホン(打楽器)など、それぞれが得意な楽器を奏で、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしました。

